

5 モエンサイディングの張り替え工法

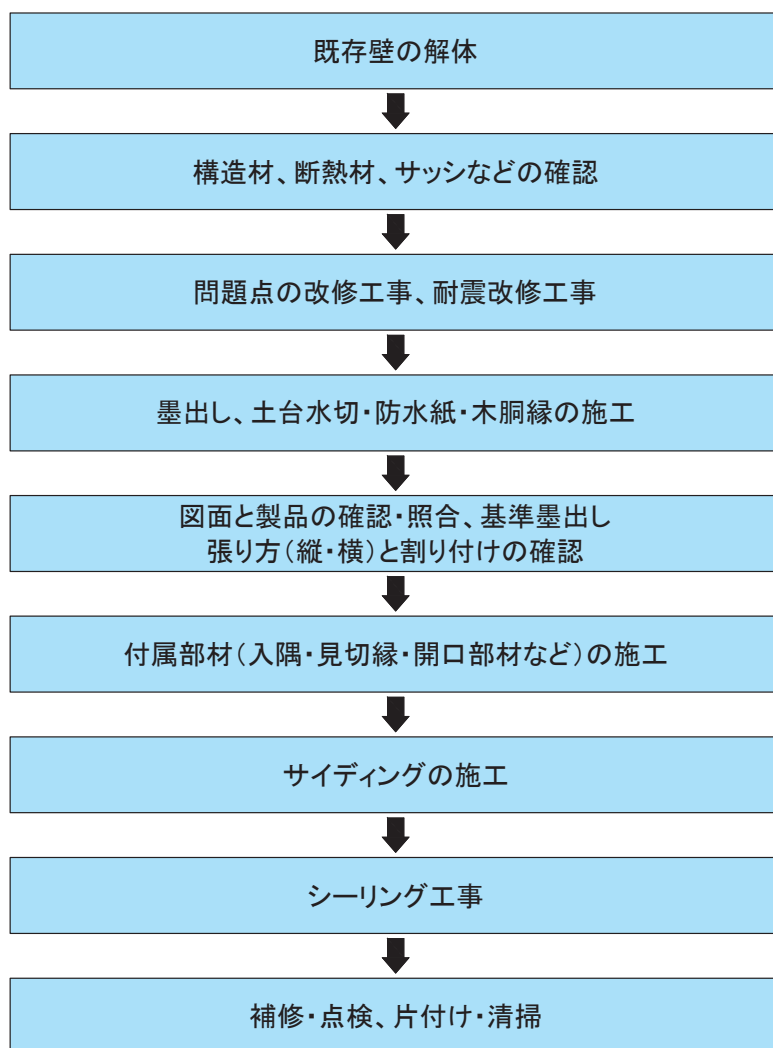
5-1 張り替え工法の標準施工法

1) 適用条件

張り替え工法は、以下の条件を満たす必要があります。

- 昭和56年5月以前の建築物は、新耐震基準の性能を満たす改修を行うこと。
- 既存壁の仕上げ材より重量増加となる場合、増加分に対する構造上の問題がないこと。
- 下地診断や現状調査(寒冷地のみ)に問題がないこと。

2) 標準施工手順



3) 既存外壁解体後のチェックポイント

既存外壁を解体した後は、下記の点について確認した上でサイディング工事を進めてください。
問題がある場合は、部材の補修や交換を行ってください。

- ①構造躯体や断熱材の腐朽・劣化
漏水による構造材の腐朽、シロアリによる蟻害、断熱材の垂れ下がりなどを確認。
- ②構造躯体の変形・破損
筋交いの亀裂、後付設備(クーラーの配管など)による欠損などを確認。
- ③サッシ枠の出寸法の確認
既存壁の厚みより、新設外壁が厚い場合は開口部材が必要となります。
- ④サッシ枠の解体工事による傷や変形
既存壁の解体時に、やむなく開口部が傷ついたり変形してしまう場合があります。